

SOUL OF SINGLE

東京都市大学チームニュース

Tokyo City University Monthly magazine

no 12

SOUL OF SINGLE no12 Feb 2009

ついにシェイクダウン!



M2009 誕生!!

武蔵工業大学チームニュース 2月号

2009年2月10日発行(発行日:2009年2月10日)
編集人:田中 英夫
発行人:Mi-Tech Racing

ホームページ: <http://mittech-racing.jp.org>

東京都市大学

Our Information

7.8月の予定

・M2009スペアパーツ製作期間

・次号は新1年生紹介
・走行会の様子
をお届けします。

活動場所

私達は東京都市大学世田谷キャンパス10号館2階創成工房にて活動を行っております。2006年に完成したばかりの機械工場にて車両制作のほぼすべての加工を行っております。お近くにお越しの際は是非ご見学ください。スポンサーの皆様、高校生の皆様、お待ちしております。

活動場所

東京都市大学世田谷キャンパス(東急大井町線尾山台駅下車、徒歩15分)10号館二階創成工房

活動日

毎週水曜日、土曜日ミーティング。その他活動日は自主性。

部員

- 機械工学科4年 2人
- 機械工学科3年 3人
- 機械システム工学科3年 3人
- 機械工学科2年 10人
- 機械工学科1年 6人

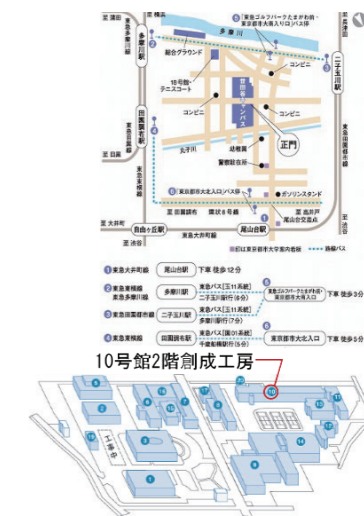
住所

〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1

東京都市大学内燃機関工学研究室内F-SAEチーム

連絡先

Project leader 原 克幸 g0712054@sc.musashi-tech.ac.jp



2009年4月より校名が変更になりました。

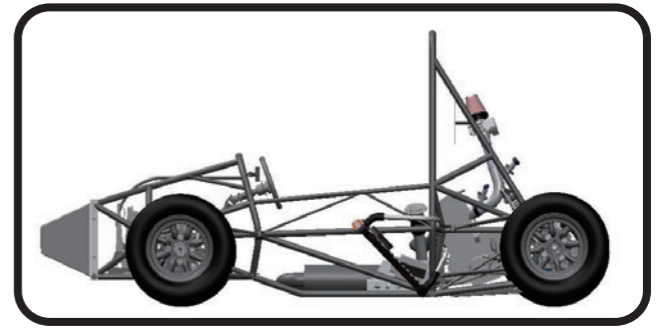
武蔵工業大学は東京都市大学へ。
80年の実績を携えて、“工業大学”から
5学部を擁する“総合大学”へ変わりました。



今後とも東京都市大学・Mi-Tech Racingを宜しくお願い致します。



M2009 shakedown!!



▲M2009 CAD図



▲M2009 実車

Topic

「夢を形に…」私たちのホームページのトップ画像の一文である。ついにM2009のシェイクダウンの時がやってきた。

5月23日にジュニアモーターパーククイック羽生でM2009のシェイクダウンを行った。設計から3ヶ月かけて作ったマシンが動き出した。マシンは徐々にスピードをあげ、第1コーナーを曲がる。誰もがこの時を待っていた。しかし途中で車が止まってしまった。パーツの破損だ。走行前のチェックの甘さが原因だ。直ぐに走行をやめ、工房で修理を行った。

27日、この日は第2回M2009の走行を行った。前回の失敗を繰り返さないためにもメンバーは念入りにマシンのチェックをした。コースのメインストレートにマシンが戻ってきた時、メンバーからは「ようやくシェイクダウンが出来た」そんな声が聞こえた。

この日もマシンには問題点がいくつも発生し、各々のパートで大会までに直さないといいない修正点もたくさんある。しかしシェイクダウンという大きな壁をひとつ越えたことによりメンバー全員がより一層気を引き締めたことだと思ふ。

メンバー一丸となって目標に向かって気合を入れていこうと感じたシェイクダウンだった。



News

5月15日ホンダCBR600が到着。今年度私たちMi-Tech RacingはM2009の車両と設計、開発を進めると共にM2010の設計、開発を行う予定である。09年度メンバーの中から5人選出し、10年度の先行開発メンバーを決定。このメンバーを中心に進められていく。

車体のばらばらしは終わり、エンジンの取り出しは完了。これから10年度が楽しみである。



Topic

2月、静かだった工房に機械油の匂いが漂い、工作機械の音が響き渡る。

09年度がスタートしてから4ヶ月たった。設計も終わり、製作が始まった。まずは治具製作からだ。工房と学校の工作機械を借りて製作を行った。去年使ったものを再利用して使用したり、足りない分は購入したりして製作がスタートした。

治具を作るだけがマシンの製作ではない。治具を作っている間にパイプのすり合わせを行った。溶接をしやすいようにとメンバーは一生懸命パイプ。溶接機、旋盤、フライス盤と使用者が重なってしまうので忙しかった。グラインダーは毎日順番待ちになるほど使用頻度が高かった。

もちろんフレームだけが全てではない。サスペンションやアップライトなどの部品も作らなくてはいけない。他のパートと干渉してはいないかこまめに確認しながら皆慎重に製作した。

エンジン班としてはシーケンシャル制御によってのエンジン始動を行った。



News

新入生歓迎会に今年入学の一年生が10名参加してくれた。今年度は10名のうち6名がチームに参加することになった。現在1年生はマシンを展示する時に使用する「台」の製作中。SAEの講習会に参加し、勉強もしている。

3名づつシャシ班・エンジン班に別れ、それぞれ先輩の下で作業を行っている一年生の紹介は次号掲載予定。



酒井康裕 電装担当

今年度は自作のタコメーターと水温計を作成している。記録班でありwebやチームニュース等の写真は彼が撮影したものである。

今月の匠

原	酒井	原	酒井	原	酒井	原	酒井
製作が終わりでしたが、やはりマイコンとは何ですか？	プロクラムに沿って動作する小さなチップの動作を指しますね。	見た感じすごく多いパーツを使っていますか？	線が20個くらいあります。配線がごちゃごちゃしている感じがします。	なるほど、以外に少ない感じがどうですか？	みなさん、工作機械を使っていますか？	確認は毎日行っていますか？	込み具合はどのくらいですか？

今が青春のピークバンドだよ!!

原克幸のリーダー日記

初のリーダー日記となります。チームニュースの発送が遅れませんでした。09年度が始まりもう半年になりました。最近今年度の活動写真を見返してみましたが、今年はホントにたくさんの写真が残っています。バカバカしい写真から設計・製作の記録まで。これは記録担当の酒井が毎日写真を密かに取って、日ごとに整理してくれているからです。工房が整理されているのは屋田が工房管理責任者として口酸っぱくみんながそうしよう動いているからです。そして僕のこのような「つぶやき」を皆さんに見て頂けるのもチームの広報・渉外のみならず更新してくれるからであり、今着々とできあがる車両は、チームで決めた日程を寝ずに守り頑張ってくれるメンバーとスポンサーの皆様のおかげです。そのおかげで僕はチームの一步先の動きを考える時間ができたり、車両デザインの方針を考えたりする時間があります。こんな事を考えると、リーダーとしてみんなの期待に答えられているのか？と焦りを感じる今日この頃です。初の日記はこの辺にして今年度はMi-Tech Racingと単気筒の本気見せませす！そしてみんなで作る愛のある車両にします(笑)ただそうしてきた車両はきっと美しいものになるはずですよ。見た目も走りもです。とりあえず次に目指すは5月6日のシェイクダウン！次号を心待ちにしてください。

